



こども基本法ご存知ですか

理事長 橋本 久雄

こどもを大切にすることは我々大人に課せられた重要な使命ですね。1948年(昭和23年)にこどもの日が法律で制定されました。「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに母に感謝する」ことが法律に謳われています。ですから子どもだけの日ではなく、子どもたちを生んでくれたお母さんに感謝する日でもあるのです。

そして、1994年(平成6年)には児童の権利に関する条約が批准されました。この条約は大きく次の4つの基本的な柱から成り立っています。世界の多くの児童(児童については18歳未満のすべての者と定義。)が、今日なお、飢え、貧困等の困難な状況に置かれています。このようなことから世界的な観点から児童の人権の尊重、保護の促進を目指したものです。

- 1 生きる権利
- 2 育つ権利
- 3 守られる権利
- 4 参加する権利

そして、今年度こども家庭庁の発足と同時にこども基本法が制定されました。この法律の基盤は日本国憲法と先ほど記述しました児童の権利に関する条約からなっています。子育てのお忙しい日々とは思いますが、是非関心をもって目を通していただきたいと思います。

一方、自立しない大人が多いのもまぎれもない事実です。私がボランティアで関わっている相談活動にも成人したこどもに関するものが数多くあります。保護者や親権を有する方がずっといる訳ではありません。私は相談の最後に必ずこう言います。「〇〇さん是非時間とお金は自分のために遣ってください」と。

クラブ紹介

こども達の明るい声とともに、令和5年度が始まりました。新たな環境で頑張っている新1年生や、進級したこども達も皆、クラブ室に帰ればほっとできる…学童保育がそんな場所であるよう今年度も職員一同支援してまいりますので、よろしくお願いいたします。

さて、今年度の各クラブを担当する職員のご紹介をします。都合により、不在の職員もいます。また、記載の職員名はクラブの配属に基づいています。クラブのキャッチコピーも掲載しますので、ぜひご覧ください。



つばめクラブ 第1・2



第1

齋藤知美 中山麻里
北山裕美 荒川貴子 大森仁子



第2

古関薫 橋谷かおり
折原伸恵 下谷京子 伊熊真佐子

笑顔いっぱい 大空に羽ばたけつばめっ子

笑顔あふれるクラブで、一人ひとりが強く大空に羽ばたくように成長して欲しいと願いつけました。

こども達は毎日元気いっぱいです。1年生41名を迎え、ますますパワーアップしています。4月にクラス替えを行い、異学年交流も増え、より一体感も生まれました。

外遊びでは、ドッジボール、サッカー、鬼ごっこ、大縄が大人気です。第1・第2保育室の区別なく、大人数で楽しんでいます。低学年には、優しく投げたり蹴ったり、ボールを回したり、「こっちだよ」と声を掛けたりと思いやりも感じられ、微笑ましく思います。

室内では、おもちゃの遊び方を教え合ったり、友だちに刺激を受けて遊びを工夫したりしながら、仲良く遊んでいます。

クラブでは、安全、安心でそれぞれが楽しく過ごせるよう、保育に取り組んでいます。

笑顔いっぱい 優しさいっぱい さくらっこ

異年齢集団の交流を通していつも思いやりを持ち、楽しく過ごせるようにと考えています。



第1

蜂屋まゆみ
中島孝夫
村田久恵
山田貴子
大友とも子
佐藤貴久

第2

青木利幸
下村理紗
高本良彦
鈴木紀子
鈴木和子



さくらっこクラブ第1・2

58名の第1クラブと35名の第2クラブです。今年から低・中・高学年を縦割りしたクラス編成にし、他学年の交流を通じて思いやりの気持ちを育む環境にしました。

1年生はまだ新しい環境に慣れず不安もあると思いますが色々なことに興味があり、目を輝かせています。

それぞれの個性を生かし、困ったことは一緒に考え、うれしいことは一緒に喜び合えるそんな温かいクラブを目指しています。

自分を上手く表現できない子もいますが、1つの個性と受けとめ、自信が持てるように導き、支援員がこども達ひとりひとりと丁寧に関わり支援していきたいと思ひます。



たんぽぽクラブ

元気いっぱい 笑顔の花咲くたんぽぽ

いつも元気いっぱいに遊んでいる
こども達の様子を表現しました。



佐藤賀子 高木健
蓬田京子 小谷野有可
岡野義子 塩野美奈子

大きな通りに面している学校ですが、クラブは鳥や虫がたくさん生息している自然あふれる場所にあります。

最上級生は5年生。下の子たちのパワーに圧倒されながらも、やさしく見守ってくれています。

広い校庭では鬼ごっこ、ブランコ、虫取り、サッカー、野球など体を動かす遊びの他、切り株をテーブルに見立ててのごっこ遊びも楽しんでいます。

あおぼっこクラブ

ゆずり合う 心豊かな あおぼっこ

思いやりの心を持って皆仲良くするという願いを込めてつけました。



小森谷理恵 桐ヶ谷加容子
小杉ミエ子 渡辺洋子
三浦直子

1年生19名を迎え49名となったあおぼっこクラブ。4月当初は戸惑う様子を見せていた1年生ですが、直ぐに「お友達できたよ」と笑顔で話してくれ、仲良く遊んでいます。上級生がやさしくルールを教えてくれたり、一緒に遊んでくれたりして徐々に学童生活に慣れて元気な声が響きとっても賑やかに過ごしています。

外遊びでは、上級生が1年生を誘って異学年で鬼ごっこに夢中です。「1年生は鬼をしなくていいよ！」と気遣っている2年生もいて微笑ましい場面もあります。

こども達が毎日楽しかったと言って帰ることができるようなクラブにしていまいます。

あおげわくわく第1・2

みんなわくわく楽しく遊ぼう

学童のお友達と過ごすことにわくわくし、みんなが楽しく遊べるクラブであるようにと願いつけました。

四季を感じる木々に囲まれた学校の校庭のすぐ前に第1クラブ、第2クラブがあり、1年生から6年生までのこども達が毎日元気に過ごしています。トランプやウノ、ブロックなどたくさんのおもちゃや本がある室内や、鬼ごっこ、ドッジボール、一輪車などおもいきり体を動かす外遊びなどで異学年同士仲良く遊んでいます。

また、こども達の楽しみが広がるよう、地域の方達による読み聞かせや季節の行事を行っています。レクリエーションなどで、こども達の交流をより深めていきたいと思っています。



第1 倉嘉美穂 佐々木春美
大出芳子



第2 隅田由貴 小澤実環
関根佐知子 三浦直子

北斗キッズクラブ

明るく 元気な 北斗っ子

こども達が明るく元気に楽しく過ごして欲しいという願いを込めてこのキャッチフレーズにしました。



今年度新1年生10名を迎え、38名の元気いっぱいなこども達と毎日楽しく過ごしています。高学年を中心に室内では、レゴブロックやワミー、プラ板、レシピカードゲーム、折り紙を使って自分たちで考えた遊びをしています。外遊びでは、ドッジボール、鬼ごっこなど学年問わず仲良く遊んでいます。

季節の行事や誕生会などこども達で意見やアイデアを出し合い、助け合いながら交流を深め、こども達が安全に過ごせるようにこれからも職員一同支援していきたくと思っています。

萩原久美子
伊藤才容
内藤ちづ子
藤間美樹
納谷保美



久喜児童クラブ



育てよう 心と身体 明るい笑顔

明るい笑顔が育つ場になるようお願い、こども達のパワーを貰いながら一年過ごしていきたいと思ひます。

新1年生39名を迎え、久喜児童クラブがスタートしました。2年生以上も進級したことでひとつお兄さんお姉さんになり、優しく学童のルールを1年生に教えてくれていました。「自分もこんな感じだったかな？」と、微笑ましく受け入れてくれました。

外遊びでは、高学年中心に鬼ごっこが始まります。

今年度もこども達の心と身体の成長を見守りながら過ごしていきます。

ゆめ

坂村洋子 吉永瑠花
服部幸子 大山雪子 福島美智子

はな

松本亜美 薄井佐知子
和賀寿美子 小林文枝 島村治美 大井峰子

そら

池戸清美 鎗田彩花
大平恵美子 巻島由香里

江面児童クラブ



吉田あや 大久保敏江
梅村亜矢子 野口陽子

笑顔と優しい心忘れずに！

こども達の笑顔職員を始め、みんなでお互いに引き出せる様に学童での生活を
楽しみたいと思い、昨年と同じキャッチ
フレーズにしました。

1年生12名を迎え、36名と大人数になり、室内で
過ごしていると賑やかな声があちらこちらから聞こえ
てきます。女の子が増えた事でクラブ内の雰囲気も変
わり、上級生の口調も柔らかくなってきたように見え
ます。

今年度は様々な行事の内容にこども達の意見を積極
的に生かせればと思っています。これまでクラブ内
のルールを決めたり変えたりする際には「こうした方
が分かりやすいです！」と意見をくれる事が多かった
上級生。低学年の楽しい意見も取り入れながら、思い
出に残る一年間に出来ればと思っています。

清久もみじクラブ

笑顔いっぱい 楽しさいっぱい
優しさいっぱい 清久っ子

毎日、笑顔で楽しく、思いやりの気持ちを持
って協力して過ごして行って欲しいという
思いを込めて、このキャッチフレーズに
しました。



今年度は7名の新生を迎え、33名になりました。元気いっぱいのこども達
は、緑豊かな環境の中で伸び伸びと過ごしています。

室内遊びでは、レゴブロックやこま回し、ごっこ遊びなどを楽しみ、外遊び
では、学年・男女関係なくサッカーやドッジボールで盛り上がっています。

行事や遊びを通し、皆が楽しい時間を過ごせるように、アイデアを出しあい、
交流を深めていきたいと思っています。

矢澤千恵子
寒川祥望
中嶋光子
樋渡由起子
多田悠一

元気いっぱい！
みんな笑顔の仲間たち

元気に、みんなで仲良く笑顔で過ごして欲
しいとの願いを込めました。



佐藤ふじ子 栗原久仁子
島田知明 萩野裕子
藤村君代 齋藤通代

菖蒲東学童クラブ

緑豊かな環境の中でこども達は元気よく
学校から帰ってきます。「今日は、宿題沢
山あるよ。」「外遊びは、行くよね？」等
々元気な声が響きます。1年生も少しずつ
学童に慣れ、元気に遊んでいます。上級生
は、職員の声掛けなく自ら1年生と遊んで
くれます。こども達は外遊びが大好きで、
男女仲良くドッジボールや鬼ごっこ、サッ
カー・野球をして遊んでいます。

今年度は夏まつりやレクゲームなど、こ
ども達を中心に楽しく出来る様に計画を立
て楽しみたい。「今日1日楽しかった。
」と、こども達が思い帰る事が出来るよう
支援してまいります。

小林・栢間学童クラブ

小林栢間学童クラブは、名前のとおり2つの小学校の児童が利用しているクラブです。クラブの建物は栢間小学校にあることから小林小学校の児童は、毎日タクシーを使って来ています。

栢間小学校には、自然豊かな広い校庭があり、6年生が下級生をまとめながら仲良く遊んでいます。こども達の一番好きな遊びは鬼ごっこで、校庭には元気なこども達の声が響いています。

今年度のクラブの目標は、「思いやりの気持ちを持とう！」です。行事や遊びを通して成長していくこども達を職員一同応援していきたいと思っております。

仲間と一緒にドキドキワクワク！

小林栢間学童クラブは、小林小学校と栢間小学校のこども達が利用しています。日々ドキドキワクワクする事も2倍！仲間と共に心ときめく楽しい時間を過ごしてほしいという思いからこのキャッチフレーズにしました。



田中千春
太田紀子
高澤文江
柳葉明美
浅野佳代子

楽しい毎日をすごそうね

ある日、高学年の女の子に頼まれ、厚紙を渡すと、上記の言葉をカラフルな色彩で描いてくれました。それ以来、学童に変わらず掲示され続けているという由来があります。

外遊びが大好きなこども達が多いので、皆で時間を工夫して、外遊び時間を長く確保するようにしています。

皆で積極的に意見を出し合い、主体的・意欲的に学童生活を楽しめるように支援していきたいです。

菖蒲学童クラブ



岡田直美 山内佳子
中智子

三箇学童クラブ



村井香絵 川田恵美子
奥村文子 吉田洋子

心から楽しもう 深めよう絆 輝く笑顔は宝物

こども達のはつらつとした表情や豊かな心を大切に、太陽のような明るく輝く笑顔や笑い声がたくさん響き渡ってほしいとの願いを込めてつけました。

三箇学童クラブは20名の新入児童を迎え、45名でスタートしました。天真爛漫でポジティブ思考の1年生が入り、毎日とても賑やかです。

上級生たちは優しく声を掛け、温かい目で見守ってくれており、時には率先して譲る場面も多くみられ、笑顔の輪が広がっています。

仲間と過ごしていく中で、自分のことは自分で考える力、思いを言葉で発信していく力、必要且つ正しいことを選択していく力を学んでいます。

学年関係なく遊び、笑い声の絶えないクラブです。

鷺宮学童クラブ第1・2

天高く羽ばたけ！わしのみや！

心も体も健やかに大きく成長し、それぞれが活躍できるクラブ作りを目指したいと思いつけました。



第1

安藤春美 野村沙姫
中澤良枝 野原敦子



第2

新田美穂子 上岡徳秋
新沼光司 古屋恭子

鷺宮学童クラブは、第1クラブ53名、第2クラブ29名でスタートしました。今年の一部の学年を縦割りにし、より積極的に異学年交流を図っていきたいと思います。外遊びでは2つのクラブが合流し、サッカーやドッジボールをしてみんなで楽しく遊んでいます。ブランコはどの学年にも人気で、順番待ちの列が出来るほどです。室内ではレゴブロックアイロンビーズで色々な作品を作って過ごす子が多く、毎日素敵な作品が出来上がっています。

また自分達でクイズ大会やドッジボール大会を企画し、協力して行事を作り上げることも多く、その度にこども達の成長を感じられ嬉しく思います。

それぞれが思いやりの気持ちを大切にし、みんなで安心・安全に楽しく過ごせるクラブ作りをしていきたいと思います。



東鷺宮学童クラブ

みんなで遊ぼう！
みんなで学ぼう！
みんなで笑おう！

こども達と職員全員が心をつなげて同じ方向を向いて1年間楽しく過ごして行こうという思いを込めました。

新たに38名の新1年生を迎え159名というたくさんのこども達との学童生活がスタートしました。

今年度は「縦割り保育」を行うことで今まで以上に異学年との交流を深め、楽しく仲良く過ごして行きたいと思っています。高学年・中学年はお手本になるように、低学年はその姿を見て学べるように、それぞれが少しずつ成長できるよう職員一同、見守って行きたいと思っています。

さくら



松本恵 権代悠希
齋藤寛子 野田由美
武井麻紀

こすもす



草野真由美 伊藤初姫
茂利由美子 遊馬優子

すみれ



恒松真紀子 水澤雅美
真田みな子 清川宏子

鷺宮中央学童クラブ



ひまわり



児矢野圭子 新村茉奈
齋田保彦 熊坂智恵子 山口安貴子



あさがお



吉井一未 池澤一記
竹本充留 倉石恭子 砂賀敏子

みんなで咲かせよう！ 思いやりの花

友だちを大切に、相手のことを考えられる思いやりの気持ちを持って、クラブ名のひまわり、あさがおのように大きく花開くようにと思いを込めました。

男女、学年問わず仲良く過ごしています。こども達中心のクラブ作りを心がけており、おやつ時間はこども達が当番制で前に立ち進めてくれています。行事等では、高学年がリーダーとなり低学年をまとめて引っ張ってくれています。

天気の良い日は、バスケットボールやドッジボール、サッカー、鬼ごっこを楽しみ、室内ではベイブレードやけん玉、トランプ、ポケモン人形などを使って基地作りなどをして遊んでいます。

あさがおは校内、ひまわりは鷺宮地域子育て支援センター隣と少し離れていますが、季節のイベントなど交流する時間も作っています。

桜田小学校学童クラブ

毎日楽しく笑顔の桜田っこ

学童が今日も楽しかったと思えるようなクラブを目指します!

にし

高松幸江
福岡紀子
松田浩子
佐藤延枝
菅野千恵子



えがお

酒井有加子
大関香織
小川由紀子
藤澤操



ほし

松谷万樹子
後藤志津子
田沼志乃
塚越恵美
岩口隼人



げんき

吉田倫大
橋本光代
水野律子
須藤丹奈



1年生から6年生までの240人のこども達が4クラスに分かれて在籍しています。勉強とおやつの時間は在籍のクラスで過ごし、自由遊びや外遊びでは2クラス又は4クラスが合同で遊べるように工夫しています。

室内遊びではプラ板作り、将棋、ドミノやサッカー盤が人気で、外遊びでは、鬼ごっこ、サッカー、ドッジボール、一輪車等で異学年交流をしながら楽しんでいます。

今年度は、こども達が自主的に行動して自分たちで行事の企画や運営を行えるようサポートしていきたいと考えています。

コロナ禍で様々な制約があった分、こども達のやりたい事を思いっきりやって、達成感を味わって欲しいと願っています。

エリアマネジャー

各クラブを包括的に支援します。

こどもにとって居心地の良い場所を、
自分を出せる場所に!



斎藤 晴美

担当地区
たんぽぽ、あおばっこ、北斗キッズ、
鷺宮、東鷺宮、鷺宮中央、桜田

谷口 信子

担当地区
つばめ、さくらっこ、あおげわくわく、
久喜、江面、清久もみじ、菖蒲東、
小林・栢間、菖蒲、三箇



主幹支援員

各クラブの保育支援を行います。



福井眞理子
根岸美幸
佐々木恵美子



お子様をお預かりする上での協議会としての取り組み

学童クラブへの「苦情受付」について

協議会事務局及び各放課後児童クラブでは、苦情処理責任者・苦情受付担当者を置いて、利用者の皆様からのご意見、ご要望、ご不満等（以下「苦情等」）について随時受け付けております。また、「学童に行きたがらない」「いじめを受けているようだ」等のご相談にも対応しています。

<対応の流れ>

- 1 利用者様からの苦情等について、電話・面談等で随時受付しています。
- 2 報告書を作成し、協議会事務局・当該学童クラブで情報を共有します。
- 3 苦情処理責任者（事務局長）は、苦情の内容を確認し、原因の調査・分析を行い、解決策を検討し、当該クラブ又は苦情受付担当者に指導を行います。
- 4 継続して対応する必要がある場合は、学校や市役所、関係機関等と連携して苦情解決のための適切な対応を行います。
- 5 苦情処理責任者（事務局長）は、解決した苦情等について、必要に応じて職員会議等で情報を共有し、職員の対応能力の向上に努めます。
- 6 対応した苦情及びその内容について、必要に応じて協議会のホームページ等への掲載を行うなど、利用者への苦情対応の公表に努めます。

以上が、基本的な流れとなりますが、何かございましたらお気軽にご相談ください。

（協議会事務局 ☎24-3922 又は各クラブまで）

児童虐待への対応について

各放課後児童クラブでは、協議会独自の「児童虐待発見時等行動マニュアル」に基づき、「児童虐待」の早期発見に努めています。
虐待が疑わしいこどものサインとしては、

- ・身体に不自然な外傷がある（身体的虐待）
- ・衣類が季節に適していない、衣類や下着が不潔で臭う（ネグレクト）
- ・「家に帰りたくない」という（心理的虐待）など、様々な例があります。

こうした、児童虐待の疑いを発見した職員は、事務局へ報告するとともに、児童相談所に通報することになっています。

※ 児童虐待の防止等に関する法律第5条では、放課後児童支援員など「児童の福祉に職務上関係のある者は、児童虐待を発見しやすい立場にあることを自覚し、児童虐待の早期発見に努めなければならない」とされ、更に同法第6条では「児童虐待を受けたと思われる児童を発見した者は、速やかに、これを市町村、都道府県の設置する福祉事務所若しくは児童相談所に通告しなければならない」と定めています。

災害時の対応について

協議会及び各放課後児童クラブでは、毎年度、風水害・地震・火災を一体的にまとめた「非常災害対策計画」を策定し、災害時に備えています。計画では、各クラブが設置されている立地の条件（ハザードマップによる浸水の可能性、地震による揺れの度合・液状化の可能性）を加味して、非常災害時における円滑かつ迅速な避難の確保を図ることを目的としています。

避難場所については、風水害と地震とは異なる場合も想定されることから、第1避難所のほかに「予備避難所」も指定し、避難経路や距離等も定めていますが、協議会では、「地震発生時」「風水害発生時」「火災発生時」とそれぞれの「行動マニュアル」も定め、実践的に対応できるようにしています。

また、各クラブでは「避難訓練」と「防犯訓練」をそれぞれ年2回ずつ実施しており、この内避難訓練では消防署の立ち合い・指導もお願いしています。

<避難を開始する時期、風水害等発生時の避難の判断基準>

協議会が運営する放課後児童クラブでの風水害等発生時の避難の判断基準は、市から「避難準備・高齢者等避難開始」が発令されたときとなります。

避難指示（緊急）
避難勧告
避難準備・高齢者等避難開始

<避難後の安全確保>

- ① 避難に際しては避難前後の人数確認を行います。
- ② 負傷者の確認と応急処置を行います。
- ③ 児童の不安に対応します。
- ④ 負傷者がいた場合、関係機関へ連絡し支援を要請するとともに保護者に連絡します。
- ⑤ 保護者への引き渡しまで児童の安全を確保します。

今年度は、昨年度4月当初に比べて、全体的にこども達の人数が増えており、各クラブ更にパワーアップしています！学童保育の需要の高まりを感じるとともに、日々安心安全な保育を提供するため、職員一同一丸となって励んでまいります。

保護者の皆様におかれましては、今年度も保育へのご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



発行 / 一般社団法人
久喜市学童保育運営協議会

〒346-0013

久喜市青葉1-2-2 地域交流センター内

TEL 0480-24-3922

FAX 0480-24-3924

メール kukigakudou@feel.ocn.ne.jp

ホームページ <http://kukigakudou.jp/>